

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホームおやの家

作成日: 平成25年5月10日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24 (9-2)	生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境等家族が来所されたおりに話を聞いて把握に努めているが築いてきた生活ができるような取り組みが必要。	築いてきたなじみの暮らし方を継続し、より良く生活できるように情報を収集できるシートを作成する。	お客様満足度向上情報シート(築いてきた馴染の暮らし方、暮らしの歴史等)を作成しご家族等来館時個別担当介護職員を中心に聴取し活用する。	3ヶ月
2	34 (12-2)	急変や事故発生時の備えとして、AEDを設置し実践研修を行い、誤嚥誤食急変時等緊急時のフローチャートを用意して対応に備えているが実践力を備える為の取り組みが必要。	容態急変時の実践力を身につける。	急変時対応の研修を計画実施し実践力を養う。	6ヶ月
3	35 (13)	災害対策として、年二回防災訓練を実施しているが様々な災害を想定した総合防災訓練への取り組みが必要。	火災による災害以外を想定した訓練を実施する。	様々な災害を想定した避難訓練をけ計画し実践する。	6ヶ月
4	2(2)	事業所と地域とのつきあいとして、地域に開かれるとともに、地域の福祉介護に寄与するグループホームを目指し、毎年恒例のなごみ祭りの開催に合わせ介護相談会を計画し自治会住民様への広報は実施しているが、今後は事業所の力を活かした地域への貢献として更なる取り組み強化が必要。	事業所の力を活かした地域貢献への取り組みとして運営推進会議構成委員のご助言ご協力を得ながら形式に拘らず地域の住民に気軽に参加して頂けるように介護や認知症をテーマに公開講座を開催する。	福祉部高齢者支援課(地域支援室・福祉施設整備係)からのご指導を受け、運営推進会議構成委員様からのご協力ご助言を頂き、介護の日(11月11日)に合わせてホーム主催による公開講座を計画準備し、認知症介護の意義や重要性についての周知・啓発活動を地域住民様へ向けアピールを行う。	6ヶ月
5	52 (19)	見当識訓練(場所)の一環として、食堂にトイレへの誘導案内表示が掲示してあり場にそぐわない為改善を要する。	失見当へのアプローチとして誘導表示行う際は場を考慮し案内表示を掲示する。	食堂に掲示してある場にそぐわない案内誘導表示は変更する。	1ヶ月